

2025年度事業報告

活動報告

1. 全体活動(共通の課題への対応)

(1) 会員の研鑽、交流の促進、土壤医の会の組織化

①会員の研鑽機会の拡大

- ・ CPD 単位取得の研鑽機会として地域土壤医の会が開催する研修会、三重県土壤医の会との共催による地域重要問題研究会、土づくり推進フォーラム講演会等の開催情報を有資格者へメールや土壤医ネットを通じて発信。

②会員間の情報交流の促進

- ・ 「土壤医の会通信」を年度内に3回発行した。内容は下表のとおり。

	NEWS	事業体土壤医の会紹介	土壤医活躍中
19号 4/22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年度検定試験合格速報、25年度の試験日程の合格発表 ・ 十勝土壤医の会設立のお知らせ ・ F F T Cシンポジウムでの土壤医の紹介予告 	ホーネンアグリ 土壤医の会	両総土壤医の会 長谷川智重さん
20号 8/25	<ul style="list-style-type: none"> ・ 優良土づくり推進活動表彰の募集 ・ 25年度検定試験ポスター、パンフレットの紹介 ・ 検定試験合格者の声紹介 ・ 日本農業新聞への土壤医執筆記事の連載予定の告知 ・ F F T Cシンポジウム参加報告(首都圏土壤医の会/五十嵐学さん) 	朝日アグリア 土壤医の会	新潟土壤医の会 谷田貝敦さん
21号 12/23	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第9回全国交流大会の受賞者と受賞内容の紹介 ・ J A香川県土壤医の会設立のお知らせ ・ 25年度地域重要問題研究会(三重)報告 ・ 事業体土壤医の会アンケート結果報告 ・ 米国作物・農業・環境・土壤合同学会参加報告(丸山編集員) 	やまか土壤医の会 (奥村商事株式会社)	片倉コープアグリ 株式会社 池頭靖夫さん

- ・ 事業体土壤医の会に各企業の運営上の工夫や活性化の方法などについて、アンケート調査を実施。結果を上記「土壤医の会通信 21号」で紹介。
- ・ 主として地域土壤医の会を対象として運営上の取組や成果、悩み、活性化策等のweb意見交換会を8月30日に実施。

③ 土壌医の会の組織化

- ・2025年11月19日付で18番目の事業体土壌医の会となるJA香川県土壌医の会が発足。

(2) 土壌医の会への活動助成を通じた土づくり普及活動の推進

- ・土壌医の会による土づくり普及や土壌医制度のPRが広く円滑に実施されることを目的に、助成事業の関連文書類について、実績、実態にそった整理、明瞭化等の運用改善。また、12月には助成事業予算の進捗を勘案し、全土壌医の会宛に助成制度の積極活用を呼掛け。(25年度助成事業実施の詳細は、下記の2. 部会活動(3)土づくり普及部会に記載)。

(3) 土づくり活動の社会的評価の向上

① 優良土づくり推進活動の表彰事業

- ・農水省から一定の評価(賞状の授与)を得ている本事業は、土づくり活動の社会的評価の向上のために重要な活動と認識。地域土壌医の会や事業体土壌医の会を中心に、日頃の活動成果の取りまとめを依頼し、応募総数33件を得た。これらの中から農水省農産局長賞 個人1題、土壌協会会長賞 個人1題 土壌医の会1題、全国協議会会長賞 個人4題 土壌医の会2題が選定。(下記2. 部会活動(1)研鑽部会に内容記載)

② マスコミ等へのPR

- ・上記優良土づくり推進活動の表彰事業については、業界関係新聞社への告知を行い、一部媒体が記事化。
- ・24年度に引き続き、「日本農業新聞」紙面での連載コラム(全4回、9月毎水曜日)を、全国協議会長谷川部会長他土壌医3名の執筆にて掲載。本連載について土壌医通信20号にて会員へ共有。
- ・「土壌医」及び「土壌医の会」の活動を紹介する動画を作成し、土壌医ネットワークの全国協議会ページにて公開。アジア太平洋地域食料・肥料技術センター(FFTC)の国際シンポジウム(6月)や土壌肥料学会新潟大会(9月)にて紹介。

③ 講師として派遣可能な土壌医の会会員リスト

- ・「土壌医ネットワーク」に15土壌医の会のリストを掲載し、年度末に修正要否、新規掲載について確認。

④ 地域土壌医の会の活動の広報

- ・11地域土壌医の会が作成した年間事業計画を土壌医ネットワーク「地域土壌医の会の案内」に掲載。(24年度14地域の土壌医の会から減少)
- ・各土壌医の会が開催する講演会等の開催情報を土壌医ネットワークにて有資格者へ発信。

2. 各部会の活動

(1) 研鑽部会

日本土壌協会、土づくり推進フォーラムと共同して全国交流大会や研修会等を実施。

① 第8回全国交流大会の開催 (日本土壌協会との共催)

11月15日(金) 於:文京区 全国家電会館
参加者180名(w e b参加を含む)

- 内容： a. 2025 年度事業の経過報告
 b. 優良土づくり推進活動の表彰
 c. 上記表彰受賞者による活動成果の発表

受賞名	受賞対象	受賞者
農林水産省 農産局長賞	土壌診断の活用と種子の安定生産に向けた土づくり	村上 暁美氏
日本土壌協会 会長賞	弟子屈町てんさい栽培における土壌養分傾向を踏まえた施肥改善の取組	加藤 真也氏
	愛知県刈谷市の土壌診断結果に基づいた土壌物理性・化学性改善に向けた土づくり指導	加藤 学氏
	土壌プロ担当者育成活動	アグロカネショウ 土壌医の会
土壌医の会 全国協議会 会長賞	土づくりと土壌診断による作物生育改善と地域連携による栽培の実践	紀岡 雄三氏
	土壌診断によるニンジンの施肥改善	松本 大輝氏
	有機栽培畑において土壌の物理性・化学性に関する基礎実習	広島土壌医の会

②研修会の開催、講演会に対する後援

(ア) 研修会の共催

土壌医資格登録者や合格者を対象としたレベルアップ研修会

2025 年 12 月 15 日（月）～16 日（火） 全水道会館（日本土壌協会と共催）

参加者 延べ 60 名・日（web 参加を含む）

1 日目

- ・施設園芸の土壌診断と改善対策の実際

講師：市原知幸氏 岐阜県西濃農林事務所 農業普及課長

- ・果樹の土壌診断と改善対策の実際

講師：吉田清志氏 あづみ農協 指導統括

2 日目

- ・土地利用型作物の土壌診断と改善対策の実際

講師：長谷川雅義氏 日本土壌協会専門委員

- ・園芸作物の土壌診断と改善対策の実際

講師：野口勝憲氏 日本土壌協会専門委員 土壌医の会全国協議会長

(イ) 土づくり推進フォーラムの講演会等に対する後援

- ・土づくり推進フォーラム講演会

日時：2025 年 8 月 7 日（木）13:30～16:45

場所：日比谷図書文化館

テーマ：「有機農業推進のための土づくりの現状と将来展望」

土壌医等資格登録者の参加者 135 名（/229 名）

- ・土づくり推進フォーラムシンポジウム

日時：12 月 24 日（水）13:30～16:45

場所：日比谷図書文化館

テーマ：「圃場の排水不良に起因する作物生育障害の現状と対策」

土壌医等資格登録者の参加者 85 名（/166 名）

(2) 調査研究部会

① 地域重要問題研究会の開催

「国内肥料資源活用の拡大」をテーマとして現地研修会及び講演会を三重県土壌医の会と共催。

日時：日時 10 月 9 日（木）10:00～15:30 場所；三重県四日市市

講演会参加者：124 名（web 聴講者を含む）

(ア) 現地研修

- ・伊勢茶工房(株)ささら

((株) 服部にて製造される茶樹向け有機配合肥料の実需者)

茶葉製造工程見学

- ・あのつ牧場(株) 牛糞の堆肥化及びペレット化設備見学

- ・(株) 服部 牛糞ペレットを原料とした茶園向け有機配合肥料の製造設備見学

(イ) 講演会

- ・「有機質資材の種類、特徴と利用について」

野口 勝憲氏（土壌医の会全国協議会会長）

- ・「国内肥料利用拡大のための作物の肥培管理と施肥（機械）作業に適した肥料づくり」

服部 浩二氏（株式会社服部社長）

- ・講演の総括取りまとめ

長谷川 雅義氏（土壌医の会全国協議会調査研究部会長）

② 土壌診断の推進

農林水産省の委託事業「AI による土壌診断技術の開発」に対して、調査研究部会を中心に対応。

(3) 土づくり普及部会

- ・農業高校等への出前研修、会員以外を対象とした土づくり普及研修や土壌医検定試験・資格登録制度の認知度向上等のための活動を実施。
- ・このうち、25 年度資格試験の開催案内のリーフレットについては 13 地域土壌医の会と 5 事業体土壌医の会により、合計 3245 部が関係各所に配布。
- ・25 年度の助成対象事業案件数は、7 土壌医の会からの延べ 17 件であった。助成活動案件の概要は下表のとおり。（24 地域土壌医の会のうち 7 地域土壌医の会での活用にとどまっていることが課題。）

① 農業高校等への受験対策講習会講師派遣 3 土壤医の会 延べ 6 件 130,000 円

実施主体	実施日	実施内容
大分土壤医の会	2025 年 12 月 6 日 ～計 6 回	大分県立農業大学校にて土壤医検定 2 級オンライン 対策講習 受講者 6 名
信州土壤医の会	2024 年 12 月 18 日	J A 伊奈にて土壤医検定試験 2、3 級対策講習。 受講者 8 名
新潟県土壤医の会	2025 年 12 月 23 日	新潟県立農業大学校にて土壤医検定 2、3 級対策講習 受講者 20 名
信州土壤医の会	2025 年 12 月 25 日 ～計 5 回	南安曇農高にて 3 級土壤医検定試験受験対策講習 受講者 36 名
大分土壤医の会	2025 年 1 月 7 日 ～計 3 回	大分県立農業大学校にて土壤医検定試験 3 級対策講 習 受講者 15 名
信州土壤医の会	2025 年 1 月 17 日 ～計 2 回	上伊那農業高校にて土壤医検定試験 3 級対策講習 受講者 8 名

② 主に会員以外の方を対象にした研修会の開催 5 土壤医の会延べ 10 件 370,077 円

実施主体	実施日	実施内容
首都圏土壤医の会	2025 年 5 月 24 日	さいたま市立大門小学校にて夏野菜栽培を対象とし た土づくり講習
広島土壤医の会	2025 年 9 月 17 日 ～計 2 回	東広島市立高屋中央保育所にて土壤診断（化学性、物 理性）と土壤診断に基づく土づくり 参加者 46 名
広島土壤医の会	2025 年 9 月 17 日 ～計 2 回	東広島市立造賀保育所にて土壤診断（化学性、物理 性）と土壤診断に基づく土づくり 参加者 36 名
広島土壤医の会	2025 年 9 月 18 日 ～計 2 回	中島農園にて土壤診断（化学性、物理性）と土壤診断 に基づく土づくり。栽培前後の診断値を基に勉強会 参加者 11 名
九州土壤医の会	2025 年 11 月 5 日	出島メッセ長崎にて土づくり指導研修会 受講者 25 名
首都圏土壤医の会	2025 年 11 月 5 日 ～計 7 回	土壤医検定 2 級試験対策 Zoom 講習会 受講者 600 名
首都圏土壤医の会	2025 年 12 月 9 日 ～計 9 回	土壤医検定 3 級試験対策 Zoom 講習会 受講者 300 名
沖縄土壤医の会	2026 年 1 月 17 日	土壤医検定試験（2、3 級）対策勉強会 受講者 8 名
茨城土壤医の会	2026 年 1 月 26 日	茨城土壤医の会研修会（講演会） 1 土壤物理性の課題とその対策 2. ダイズと根粒菌の根粒共生の仕組みとその活用 3. 茨城県の有機農業の取り組み状況 4. 有機農業の取組と展望 参加者 110 名
首都圏土壤医の会	2026 年 2 月 14 日	さいたま市立大門小学校にて畑の土づくりについて 研修と実習 参加者 10 名

③ 重点層への土壌医検定試験や土づくり重要性PR 3土壌医の会 延べ6件 74,770円

実施主体	実施日	実施内容
首都圏土壌医の会	2025年8月12日 ～11月1日	群馬県下の行政、普及組織、農試、農業大学校、JA、日本農業新聞他への検定試験パンフ、ポスター配布
新潟県土壌医の会	2025年9月17日 ～19日	日本土壌肥料学会 新潟大会会場にて土壌医検定試験の紹介、新潟県土壌医の会の活動紹介・入会案内
沖縄土壌医の会	2025年10月19日 ～11月11日	農業大学校、JA、農業高校等への土壌医検定試験チラシ、リーフレットの配布（延べ4日間）

④ 主に会員以外の方を対象にした測定・診断相談会の開催 0件

3. 定例会議等の開催

(1) 第1回幹事会

- ・日 時:2025年5月29日(木)14:00～16:30
- ・会 場:千代田区神保町出張所・神保町区民館
- ・議案1. 土壌医の会全国協議会役員を選任について
- 議案2. 2024年度事業報告及び収支決算について(含む会計監査報告)
- 議案3. 2025年度事業計画及び収支予算について
- 議案4. 土壌医全国協議会規約の改定について
- 議案5. 助成事業に関する新しい運用について

(2) 第2回幹事会

- ・日 時:2025年10月31日(金)13:00～14:00
- ・会 場:文京区湯島 全国家電会館
- ・議 案1. 2025年度事業の経過報告について
- 2. 全国交流大会について

(3) 第9回全国交流大会

- ・日 時: 2025年10月31日(金)14:30～17:20
- ・会 場:文京区湯島 全国家電会館
- ・次 第: 土壌医の会全国協議会の本年度事業経過報告
優良土づくり推進活動の表彰
受賞者による活動成果の発表(受賞者及び課題名ば前記)